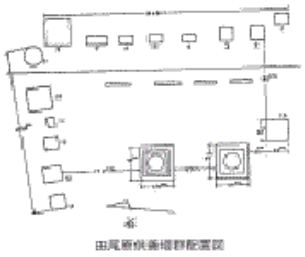
栗野町田尾原の供養塔群

【所　在　地】姶良市湧水町田尾原 85 － 3
【種　　別】県指定史跡
【指定年月日】昭和 41 年３月 11 日



田尾原供養塔群配置図

湧水町稲葉崎の供養塔群から東へ 150 ～ 200m のところに田尾原の供養塔群がある。雑木と竹林に囲まれた鶴田山という丘陵の中腹に集積された形で群立する数基の五輪塔，７基の方柱四面塔婆，その他多数の板碑や五輪塔の残欠がある。

方柱塔婆は高さ約 190cm，幅約 33cm で，延文５（1360）年の年紀銘があるもの２基，正平 14（1359）年のものが２基ある。「ア」，「アン」，「バン」などの梵字の種子が刻まれている。五輪塔には，文和３（1354）年２基，同５年１基，永徳３（1383）年１基がある。

南北両朝の年号が併用されており，当時の複雑な政治情勢を反映したものといえよう。